

未来ファンドおうみ通信

No.31

“想いを基金”に その基金とともに“地域課題の解決”

未来ファンドおうみ助成事業2023年度 助成先団体の活動がはじまりました！

【2023年度の助成決定の事業数】

① びわこ市民活動応援基金（地域活性化事業）	4事業	(859,000円)
びわこ市民活動応援基金（先駆的事業）	4事業	採択なし
② びわ湖の日基金助成	3事業	(760,000円)
③ 積水化成品基金助成	1事業	(200,000円)
④ 笑顔あふれるコーブしが基金助成	3事業	(300,000円)
⑤ ナカザワN E Oフレンドシップ基金助成	1事業	(100,000円)
⑥ げんさん食育N P O基金助成	3事業	(300,000円)
⑦ 湖国文学活動応援むらさき基金助成	2事業	(200,000円)
⑧ びわ湖源流の木遣い応援もえぎ基金助成①	1事業	(100,000円)
びわ湖源流の木遣い応援もえぎ基金助成②	1事業	(300,000円)

合計 19事業 (3,119,000円)



採択団体名・事業名一覧はこちらの
QRコードからご覧ください。

助成金を有効に使って、地域がさらに良くなる活動を展開して下さることに期待いたします。

（お問い合わせ先）

淡海ネットワークセンター（公益財団法人 淡海文化振興財団）

〒520-0801 大津市におの浜 1-1-20 (ピアザ淡海 2F)

TEL : 077-524-8440、FAX : 077-524-8442

E-mail: office@ohmi-net.com HP: <https://www.ohmi-net.com/>



2023年度 助成団体の活動



びわこ市民活動応援基金（地域活性化事業）

ぼてじやこトラスト

採択事業は、「活動を通して大人会員から色々学び、未来のリーダーを育もう！」です。

この事業では、滋賀県の豊かな自然環境の中で遊びたいという親子を対象として「ぼてじやこワンパク塾」を開催しています。親子が水辺の生き物とふれあい親しむ中で、豊かな感性を持った子どもたちが育つことをめざしています。今年は新たに、長年生態系保全活動に携わってきた専門スタッフ（大人会員）や農家の方から実践的なノウハウを伝授してもらう機会を設け、さらにスキルアップした子どもリーダーの育成につなげていきます。

びわこ市民活動応援基金（地域活性化事業）

ういんどあんさんぶる樂樂

採択事業は、「音楽の力でマルシェを盛り上げ、地域を活性化！」です。

コロナウイルス感染症の影響により、地域内での人と人との関わりの希薄化や文化芸術の停滞が課題となっています。

この事業では、大津市を中心に活動する吹奏楽団「ういんどあんさんぶる樂樂」が、県内各地で開催されるマルシェに参加し、吹奏楽曲の演奏や参加型企画を通じて来場者に音楽の楽しさを伝えます。これらの活動を通じて、地域の交流の場であるマルシェを盛り上げ、地域の活性化や文化芸術への興味関心を促進していくことをめざします。





びわ湖の日基金

海をつくる会



採択事業は、「琵琶湖湖底再生プロジェクト」です。

琵琶湖の湖底には多くのプラスティックゴミが堆積しています。湖底に残るプラスティックゴミは年月が経つと、より深い所に沈んだり砂に埋もれたりと回収がどんどん難しくなっていきます。

この事業では「海をつくる会」のダイバーが、県内の他団体と共同で湖底および水辺のゴミ回収・清掃・調査を実施します。また、普及イベントを行い、地域住民など多くの方の関心を深め、協力者を増やしていきます。

ナカザワNEOフレンドシップ基金

NPO法人コレジオ・サンタナ

採択事業は、「国際交流子ども絵画展 ARTで知ろう繋がろう！ ブラジルと日本」です。

この事業では、愛荘町にあるブラジル学校「サンタナ学園」に通う子供たちや県内の他の学校の子供たちなどを対象に「国際交流子ども絵画展」を実施します。子どもたちの絵画の展示だけでなく、県内に住む外国人に関するリサーチを含む展示や、子どもたちや地域のこれからをテーマに公開トークセッションも行う予定です。これらの活動を通じて、地域に暮らす外国人生徒や外国人学校のことを知ってもらい、互いを尊重し合い生活できる地域の多文化共生の実現に貢献していきます。今年のテーマは「わ」。繋がりの輪！驚きのわ！です。10月18日～11月12日に開催しますので、ぜひお越しください！



ぱらでいろ

採択事業は、「トワイライトぱらでいろー夜間の子ども食堂と学習支援等の取り組み」です。

不登校等の課題をもつ児童や保護者が話をしたり情報交換をしたりする場は乏しく、フリースクールや通級指導教室などの開所時間に保護者が送迎できない場合、子どもは教育を受けることができないという現状があります。この事業では、愛荘町内外の不登校等の児童や保護者等を対象に、夜間の子ども食堂と、学習支援やお話し会、スポーツ体験会などを実施します。これらの交流を通じて、お互いが気軽に話をし尊重しあえる場づくりをめざします。



げんさん食育NPO基金

特定非営利活動法人 NPO子どもネットワークセンター天気村

採択事業は、「食育から共育ちでつくる『じょうぶな頭とかしこい身体』」です。

聴覚に障がいをもつ子どもたちの生活体験は、手話で話せる人間関係内の範囲にとどまることが多く、自ら経験がないことに挑戦する機会が少ないという現状があります。この事業では、障がいをもつ子どもたちが、親や地域の子どもたちと一緒に、畑づくりや苗植え、収穫やクッキング、子ども食堂などの活動を行います。土に触れたり作物を作る楽しさ、苦労を理解し、食に関する感謝の気持ちや収穫する喜びを互いに分かち合い、明日への生きる力を養っていきます。

湖国文学活動応援むらさき基金

風のかけたる



採択事業は、「聞き書きでつなぐ山中町の過去・現在・未来」です。

山中町は比叡山中に位置し、自然の中で暮らすために受け継がれた習わしが今も息づいている里山集落です。古より交通の要所でもあり、平安時代には数多くの和歌が詠されました。この事業では、山中町に住む方々に、山中町にまつわる祭、行事、生活、伝承についての聞き書きを行い、冊子にまとめ山中町の各世帯および希望者に配布します。朗読会も開催し、若者や移住者、周辺住民に、山中町の豊かな歴史や文化の継承を図ります。

